

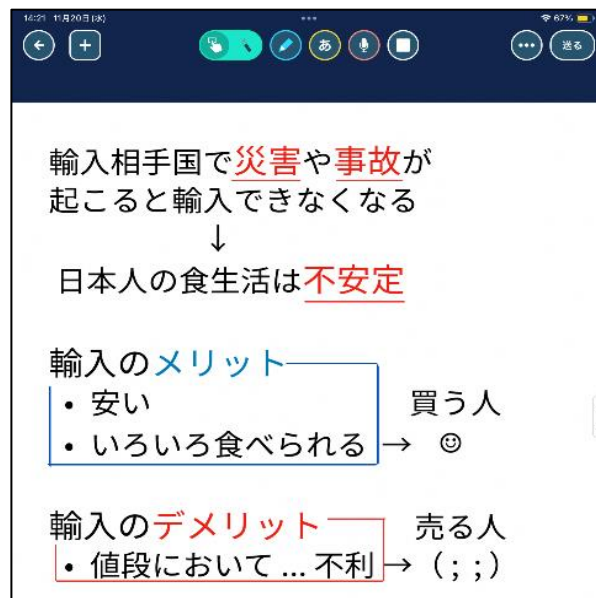
■駒本小学校 特別支援学級（情緒）5年 社会「これからの食料生産」

授業のねらい

○食料の輸入の増加には、豊富な食材や安価な食材が入手できるメリットがある一方で、環境に与える影響や、安全性、輸入が止まったときのリスクなどの課題もあることについて理解している。

タブレット端末活用の工夫／教育データ活用の工夫

○ロイロノートを活用し、資料から読み取れることを iPad 上に整理した。



児童の様子

○今まで学習に参加できなかった児童が、ロイロノート（iPad）を導入してから少しずつ参加できるようになってきた。特に、書字に対する困難さを抱える児童にとってはこれらの端末によって不安を解消し、自分の考えを整理したり述べたりすることができるようになってきた。

成果

- 教科書・ノート・資料集を広げると机上が散らかってしまうことが多いが、これらの端末を活用することで、端末1つで学習を進めることができ、適切な学習環境を整えることができる。
- ローマ字入力が苦手な児童も、ひらがな入力やフリック入力、音声入力等の様々な手段で文字入力が可能のため、対応できる幅が広い。

課題

○交流学級には導入されていないため、交流および共同学習での活用方法を検討する必要がある。